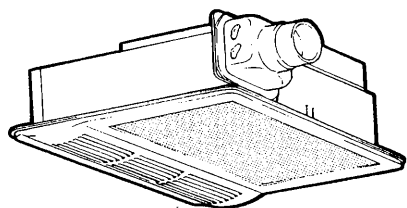


形名

V-130BZP₄

取付工事説明書

販売店・工事店さま用



ページ

安全のために必ず守ること	2
各部のなまえと寸法(外形寸法図)	3
取付け前のお願い	4
取付方法	5~8
試運転	8

本製品は住宅用です。業務用途では使用できません。
取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
取付工事は販売店・工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

本製品の施工にあたっては、地域により防災上での制限(火災予防条例に基づく指導)がありますので、詳細は行政官庁または所轄の消防署にお問い合わせください。
(本製品は(社)日本電機工業会で定める自主試験基準に適合しております)

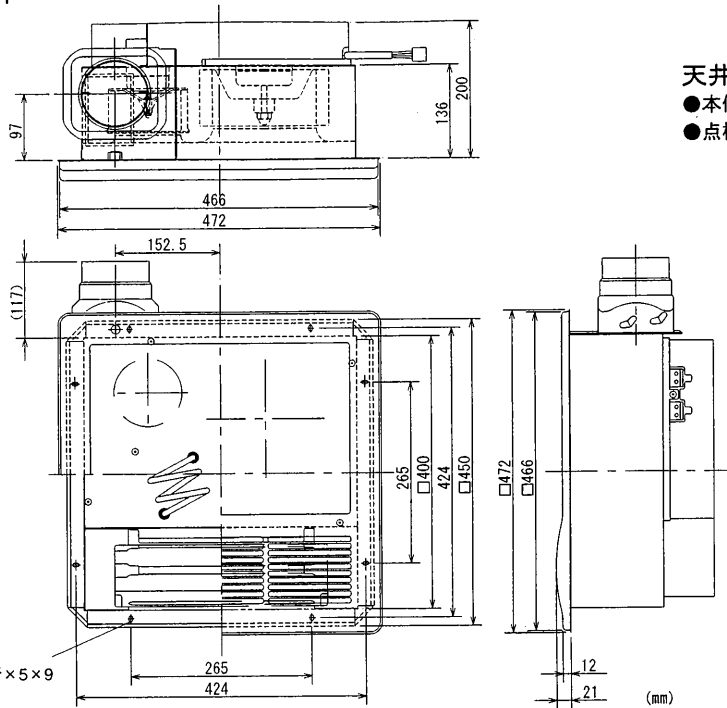
安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
	禁止 内釜式風呂を据付けた浴室には取付けない (排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因になります)		禁止 浴室内にコントロールスイッチを設けない (故障の恐れがあります) 直接炎のあたる恐れのある場所には取付けない (火災の恐れがあります)
	水ぬれ禁止 製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電の恐れがあります)		禁止 本体は十分に強度のあるところを選んで確実に取付ける (落下により、けがをする恐れがあります) 電源電線の接続は確実に (不確実な接続は接続部が過熱して発火する恐れがあります) 配線工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に (接続不良や誤った配線工事は感電・火災の恐れがあります)
	分解禁止 改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因になります)		指示に従い必ず行う 部品の取付けは確実に (落下により、けがをする恐れがあります) 取付けの際は手袋を着用する (着用しないと、けがをすることがあります)
	指示に従い必ず行う 交流 100V を使用する (交流 100V 以外を使用すると火災や感電の原因になります) 金属製ダクトがメタルラス張り・ワイヤラス張り・ステンレス板などの金属と電氣的に接触しないように取付ける【電気設備の技術基準第 167 条】 (接触して取付けると漏電した場合、発火することがあります) 漏電しや断器を設ける (取付けないと感電する恐れがあります)		指示に従い必ず行う 取付け後、長期間使用しないときは、分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)
	アース接続 アースを確実に取付ける (アースを取付けないと故障や漏電のときに感電することがあります)		

各部のなまえと寸法(外形寸法図)

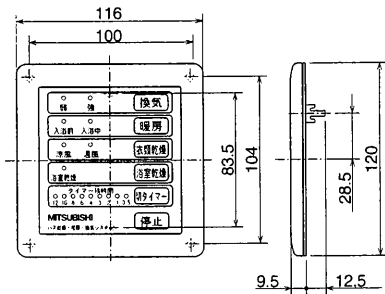
■本体



天井開口寸法

- 本体取付……………□410 mm
- 点検口……………□450 mm

■コントロールスイッチ



単位 (mm)

■付属部品

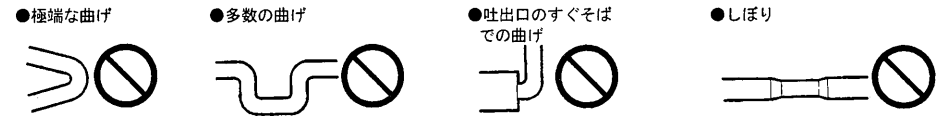
ダクト接続口……………	1個
グリル……………	1個
コントロールスイッチ……………	1個
コントロールスイッチ接続コード……………	1本
取付ネジ(長い)……………	9本
取付ネジ(短い)……………	1本
取扱説明書……………	1冊
取付工事説明書……………	1冊

取付け前のお願い

- 高温(40℃以上)になるところに取付けないでください。(高温では、温度ヒューズが溶断して使えなくなります)
- 温泉の浴室やプール等に取付けないでください。(故障の原因になります)
- 傾斜した天井に取付けないでください。(ヒーターの寿命が短くなったり、故障の原因になります)
- 本体を断熱材等で覆わないでください。(温度ヒューズが溶断して使えなくなります)
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ(システム部材)または、雨水などの浸入を防ぐためのフード(システム部材)などを取付けてください。
- この製品は浴室の天井取付け専用です。標準適応サイズは1.5坪タイプの浴室です。ユニットバス以外は浴室内温度がほとんど上昇しないことがあります。浴室が大きい場合、窓が大きい場合、タイル張りの浴室、その他断熱が悪い場合、暖房・乾燥効果は減少します。

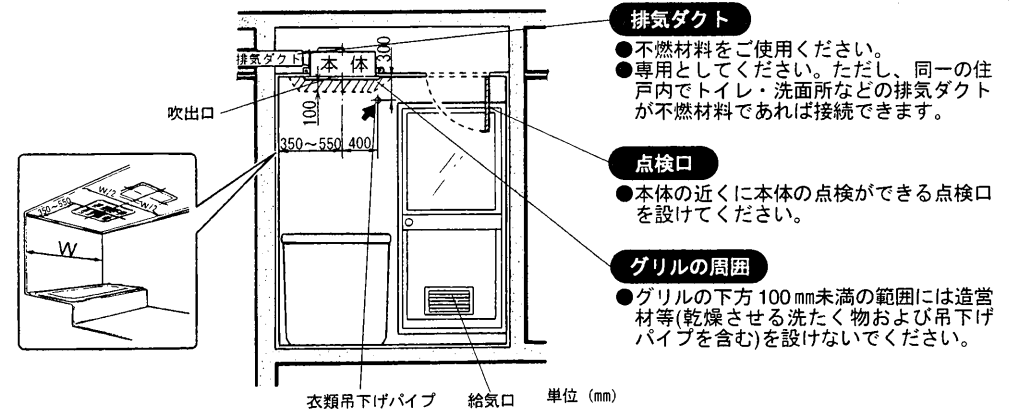
- 有機溶剤やスプレーを使う場所には取付けないでください。(故障の原因となります)

- 次のようなダクト工事はしないでください。(風量低下や異常音発生の原因になります)



- 製品の取付けには下記のような規制がありますのであらかじめご確認ください。

地域により防災上での制限(火災予防条例に基づく指導)が異なりますので、所轄の行政官庁または消防署にお問い合わせください。

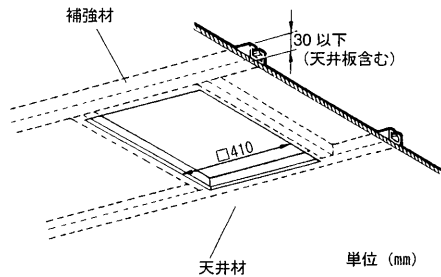


- 本体および衣類吊下げパイプ(市販品)の設置は上図の寸法の位置に取付けてください。
- 電源コード、コントロールスイッチ接続コードは本体がおろせるように約2mの余裕をもたせてください。(メンテナンスができなくなります)
- 吹出口を洗い場に向けてください。(乾燥・暖房の効果を上げます)
- 給気口を設けてください。

取付方法

本体の取付けは必ず天井板に浴室から固定し、配線は約2mの余裕をもって行ってください。本体のメンテナンスができなくなります。

1. 取付け前の準備



1. 配線をする

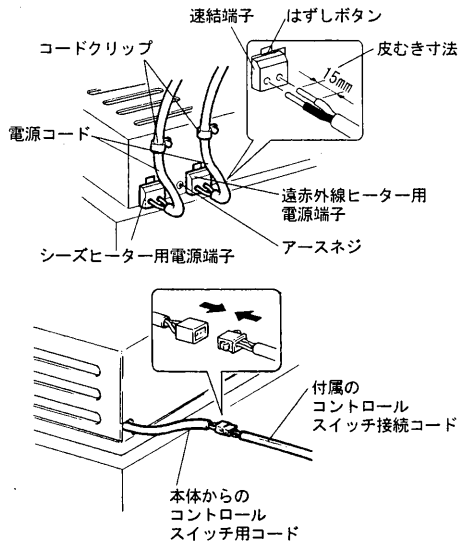
- シーズヒーター用電源と遠赤外線ヒーター用電源の2本の電源コード(VVFケーブルφ1.6またはφ2mm)および付属のコントロールスイッチ接続コード(有効長約5m)を配線する。
- コントロールスイッチ接続コードの長さがたりない場合には「延長用リモコンコード」(システム部材 有効長約10m)を使用する。
- 15A以上の容量の漏電しゃ断器をそれぞれの電源ごとに取付ける。

2. 浴室の天井板に開口部を設ける

- 内寸が左図の寸法となるように天井に補強材を設ける。
- 補強材は天井板を含めて30mm以下とする。(ダクト接続口が取付けられません)
- 補強材は天井にしっかりと固定する。

2. 電気工事

電源コードのはずしかた
電源コードを取りはずすときは、連結端子のはずしボタンをマイナスドライバーなどで押しながらか電源コードを引き抜く。

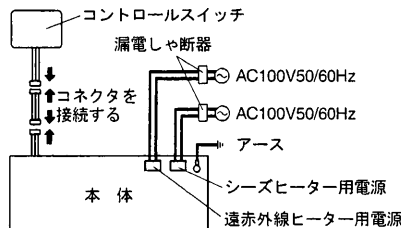


1. 結線をする (結線図6ページ参照)

- シーズヒーター用電源端子に電源コードの芯線が見えなくなるまで差し込み、コードクリップで固定する。
- 遠赤外線ヒーター用電源端子に電源コードの芯線が見えなくなるまで差し込み、コードクリップで固定する。

VVFケーブルのシロは接地側に、クロは電圧側に必ず接続する

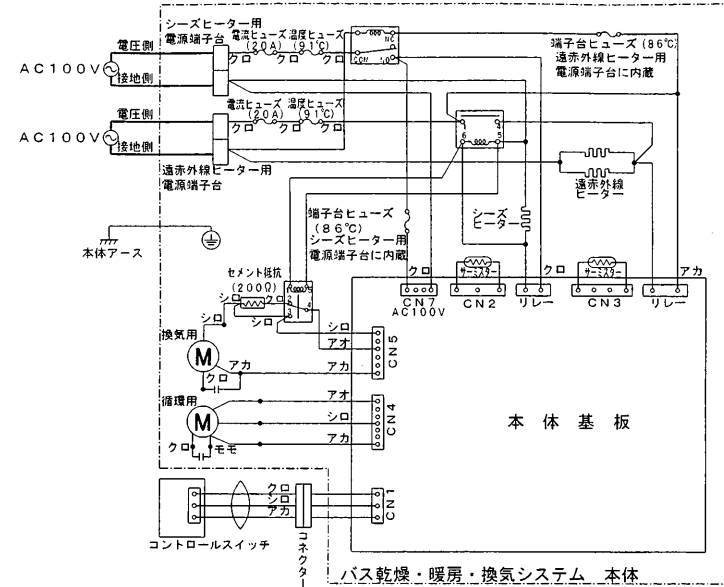
2. 本体のアースネジを使用して必ずD種接地工事(アース工事)を行う。



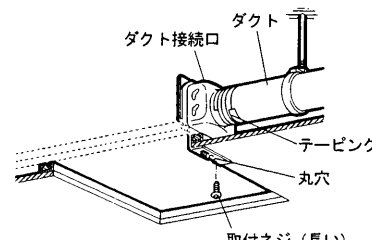
取付方法 つづき

2. 電気工事 つづき

■ 結線図…太線部分を結線する。



3. 本体の取付け



1. ダクト接続口を取付け、ダクト配管を行う

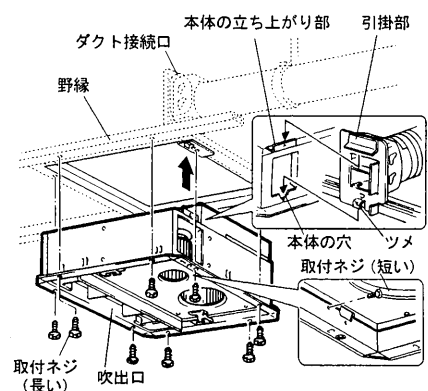
- (1) ダクト接続口を開口部の角に合わせて付属の取付ネジ(長い)1本で固定する。
● ダクト接続口の丸穴を使用する。
- (2) ダクトをダクト接続口をしっかり差し込み風漏れのないようテーピングする。
- (3) ダクトは本体に力が加わらないよう天井から吊す。

2. 本体を取付ける

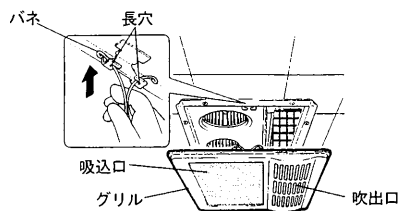
- (1) 本体を開口部にそって差し込み、はじめに本体の穴とダクト接続口の下側のツメおよび、本体の立ち上がり部とダクト接続口の引掛部がはまり込むように本体を取付ける。
- (2) ダクト接続口が本体に密着していることを確認してから、ダクト接続口の取付ネジを確実に固定し、付属の取付ネジ(長い)8本で本体をしっかり固定する。
- (3) ダクト接続口を本体内部から付属の取付ネジ(短い)1本でしっかり固定する。

お願い

- 吹出口が洗い場側に向くように取付けてください。
- 傾斜した天井面には取付けしないでください。
- 付属のネジ以外は使用しない。(本体落下の原因となります)



4. グリルの取付け

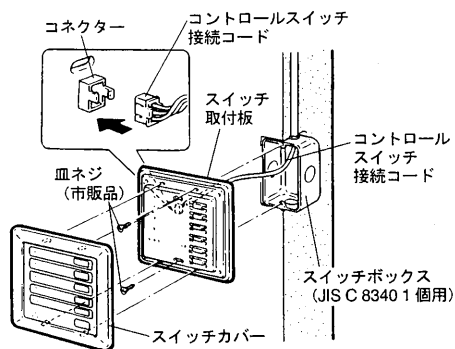


両手でグリルの両側のパネをつかみ本体内部の長穴に差し込み、手を放し軽くグリルを押し、取付ける。

- 本体とグリルの吹出口が同じ側になるようにグリルを取付けてください。

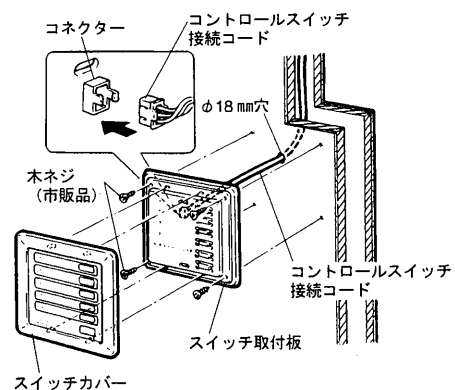
5. コントロールスイッチの取付け

■ 1 個用スイッチボックスに取付ける場合



1. 市販の1個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
2. スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
3. スイッチ取付板のコネクタにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販の皿ネジ(2本)でスイッチボックスに固定する。
4. スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

■ 壁に取付ける場合



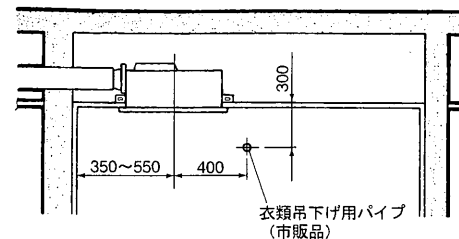
1. 壁にφ18mmの穴をあけ、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
2. スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
3. スイッチ取付板のコネクタにコントロールスイッチ接続コードを接続し、市販の木ネジ(4本)で壁に固定する。
4. スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

お願い

- スイッチ取付板は必ず平らな壁に取付けてください。

取付方法 つづき

6. 衣類吊下げ用パイプの取付け



左図の位置に市販のパイプを取付ける。

お願い

- パイプを購入されるときは必ず1本当たり4kg以上の荷重に耐える耐食性および不燃性のものをご購入ください。
- パイプの取付位置は左図を基準として取付けてください。(基準の寸法以外で取付けますと乾燥時間が長くなります)

試運転

取付工事終了後、再度結線が間違っていないか確認して取扱説明書の使いかたを参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないか確認してください。